

2021 年 9 月 20 日

各都道府県
衛生主管部（局）御中

日本在宅ケアアライアンス（JHHCA：19 団体）
議長 新田 國夫
公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
理事長 住野 耕三
（ 公 印 省 略 ）

「令和 3 年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」
開催のご案内と関係機関等への周知依頼

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、日本在宅ケアアライアンス、在宅医療助成 勇美記念財団主催および日本医師会共催において〔厚生労働省委託〕「令和 3 年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」を開催する運びとなりました。

本研修会は、都道府県医師会よりご推薦された医師等を中心に、地域の医師会に所属する先生方を受講対象者とし、それぞれの地域において在宅医療に関する進捗状況を踏まえ、推進活動をするためのリーダー役や様々な研修会の講師役等を担える医師を養成することを目的に開催いたします。併せて、今年度は受講対象者に行政職員を加えて開催いたします。対象者に行政職員を加えるに当たり、同都道府県（地域）から医師と行政職員が一緒にご参加いただけることが望ましく、その旨都道府県医師会や各医師からお問い合わせがある場合でございます。何卒ご理解いただき、ご対応いただけますようご高配を賜れば幸甚です。併せて、市区町村にも当研修会のご案内を賜れば幸甚です。

なお、本研修会は 2015（平成 27）年度より毎年継続開催をしてきましたが、今年度は昨年度同様にコロナ禍の状況を踏まえ、オンラインを活用した WEB 開催を予定しております。開催日時まであまりお時間がない中でののご案内となり大変恐縮ですが、現場を離れることが困難な先生方も多い中、少しでも研修会に参加しやすいよう、工夫を図り開催いたします。

つきましては、別紙の通り開催案内およびプログラム等を同封いたしますのでご参照いただくと共に、広く市区町村をはじめ関係機関等へのご周知等を賜りますようお願いいたします。

ご不明点等ございましたら、事務局までお問合せいただければ幸いです。

何卒、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

〔送付書類〕

「令和 3 年度在宅医療関連講師人材養成事業 研修会」

- ① 開催案内
- ② プログラム（予定）
- ③ 申込について

【お問い合わせ先および事務局】

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 事務局 担当：伊藤
〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-5-1 全共連ビル麹町館
電話：03-5226-6266 / 050-3559-5401（IP） FAX：03-5226-6269
メール：yuumizaidan@nifty.com

「令和3年度在宅医療関連講師人材養成事業
(高齢者を対象とした在宅医療分野) 研修会」

開催案内

下記の通り、「令和3年度在宅医療関連講師人材養成事業（高齢者を対象とした在宅医療分野）研修会」を開催いたします。

記

目的：都道府県医師会よりご推薦された先生方等を中心に、地域の医師会に所属する先生方を受講対象者とし、それぞれの地域において在宅医療に関する進捗状況を踏まえ、推進活動をするためのリーダー役や様々な研修会の講師役等を担える医師を養成することを目的とする。

受講対象：医師会に所属する医師および行政職員

※可能な限り、同地域（都道府県、市区町村等）からの参加が望ましい。

開催方式：〔詳細につきましては、受講申込後にメールにてご案内いたします〕

①オンラインを活用した事前学習

※令和3年10月8日（金・予定）～10月24日（日）の間に視聴ください。

②Zoomを活用したグループワーク

※令和3年10月24日（日）13：00～16：30（予定）

当日は1パソコン、1名にてご参加ください。

研修内容：別紙『「令和3年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」プログラム』
参照のこと

参加費用：無料

※パソコン等は各自ご用意ください。また、インターネット通信料等をご負担ください。

申込期間：令和3年9月20日（月）～10月15日（金）

申込方法：『令和3年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会』受講申込みおよび受講の流れについて』参照のこと

※ご不明な点等ございましたら、事務局までお問い合わせください。

以 上

〔厚生労働省委託事業〕

令和3年度在宅医療関連講師人材養成事業 研修会

プログラム (予定)

＜事前学習＞ 【令和3年10月8日（金）～】

◎総論（1講義30分、計120分） ※必須学習

1 在宅医療におけるかかりつけ医の役割

日本医師会 常任理事 江澤 和彦

2 都道府県医師会（地域医師会）の役割

福井県医師会 会長 池端 幸彦

3 地域の様々な取り組み

厚生労働省 老健局 認知症施策・地域介護推進課 地域づくり推進室

室長補佐 田中 明美

4 在宅医療に関する諸費用 ～医療費、介護費用、その他社会保障制度など～

全国在宅療養支援医協会 常任理事 島田 潔

◎テーマ別学習（1講義20分、計120分） ※必須学習

1 災害時における在宅医療

日本在宅ケアアライアンス 副会長 武田 俊彦

2 Covid-19 への対応 ～自宅療養における診療プロトコル～

日本在宅医療連合学会 代表理事／日本在宅ケアアライアンス 副理事長 石垣 泰則

3 郡市医師会での事例

～在宅医療・介護連携推進事業をてこに地域包括ケアを次のステージに進める～

松戸市医師会 副会長／日本在宅医療連合学会 副代表理事 川越 正平

4 市民が選ぶケアの選択 ～ACP（意思決定支援）、「看取り」への対応～

中京大学法務総合教育研究機構 教授 稲葉 一人

5 ロコモ・フレイル（骨折）〔オーラル・フレイル〕

東京大学 高齢社会総合研究機構・未来ビジョン研究センター 教授 飯島 勝矢

6 緩和ケア ～ペインコントロール、看取りなど～

日本ホスピス・在宅ケア研究会 理事長／日本在宅医療連学会 理事 蘆野 吉和

◎各論（1講義20分、計140分） ※選択学習

1 在宅ケアにおける薬剤師の役割

全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 会長 宇田 和夫

2 在宅ケアにおける管理栄養士の役割

日本在宅栄養管理学会 会長 前田 佳予子

3 在宅ケアにおける訪問看護の役割

全国訪問看護事業協会 副会長 高砂 裕子

4 在宅ケアにおける歯科医師の役割

全国在宅療養支援歯科診療所連絡会 会長 三木 次郎

5 在宅ケアにおける介護支援専門員（ケアマネジャー）の役割

日本介護支援専門員協会 常任理事 坪根 雅子

6 在宅ケアにおけるリハビリテーションの役割

東京都リハビリテーション病院 地域リハビリテーション科 科長 堀田 富士子

7 病院・施設が中心となっていく在宅ケア ～地域医療と病診連携～

全日本病院協会 副会長 織田 正道

<グループワーク> 【令和3年10月24日（日）13:00～16:30】

総合司会：日本在宅医療連合学会 鶴岡 優子

13:00 ～ 13:06 開会挨拶

日本在宅ケアアライアンス 会長 新田 國夫

13:06 ～ 13:09 当事業および受講者に期待すること

厚生労働省 (交渉中)

13:09 ～ 13:12 研修会の開会にあたって

日本医師会 常任理事 江澤 和彦

13:15 ～ 13:35 総論① 地域医療構想における在宅医療

厚生労働省 (交渉中)

13:35 ～ 14:05

総論② 地域における包括的・継続的な在宅医療・介護の供給を維持するために

日本在宅ケアアライアンス 副会長 武田 俊彦

14:05 ～ 14:15 ワークショップについて

14:15 ～ 14:55 グループディスカッション① ※アイスブレイク含む

休憩 (15分)

15:10 ～ 15:50 グループディスカッション②

休憩 (5分)

15:55 ～ 16:25 ワークショップのまとめ

16:25 ～ 16:30 閉会挨拶

在宅医療助成勇美記念財団 理事長 住野 耕三

「令和3年度在宅医療関連講師人材養成事業（高齢者を対象とした在宅医療分野）研修会」申込について

◆受講者：医師会に所属する医師および行政職員

受講条件：①研修会終了後、地域での研修会企画への参画や講師活動を行うこと。後日、研修会終了後の活動についてのアンケート調査を行います。（医師のみ）

②昨年度受講者の参加申込は不可ですので、ご注意ください。

◆募集人数：医師会に所属する医師および行政職員ともに、定数制限はありません。

※同地域（都道府県、市区町村等）の医師と行政職員が一緒に参加されることが推奨されます。可能な限り地域の医師会と行政職員でご協議の上、お申込みください。

◆受講料：無料

※オンラインによる事前学習とZoomを活用したワークショップを予定。

パソコン等は各自ご用意ください。また、インターネット通信料等をご負担ください。

◆申込方法：勇美記念財団ホームページ上の「研修会専用申込ページ」より申込

※詳細は以下の＜申込手順＞を参照ください。

◆申込期間：令和3年9月20日（月）～10月15日（金）12:00まで

＜申込手順＞

都道府県医師会の担当者は、受講希望者の募集を行い、受講希望者が確定しましたら、勇美記念財団ホームページ上の

「〔厚生労働省委託事業〕令和3年度在宅医療関連講師人材養成事業 研修会」

URL[http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/highlevel-](http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/highlevel-trainingprogram/highlevel-trainingprogram2021.html)

[trainingprogram/highlevel-trainingprogram2021.html](http://www.zaitakuiryo-yuumizaidan.com/highlevel-trainingprogram/highlevel-trainingprogram2021.html)

にアクセスし、「申し込みはこちら（医師会および行政職員専用）」のボタンをクリックする。



申込フォームに飛ぶので、必要事項を記入の上、

→ ＜確認ボタン＞をクリック → ＜送信ボタン＞をクリックする。【申込登録操作終了】



登録したメールアドレス宛に確認メールが届く。【申込登録完了】

※後日、事務局より担当者の方へ改めて確認のご連絡を差し上げます。

◆申込完了以降、受講の流れ

1. 事前学習について

10月8日（金）までに、ご登録いただいたメールアドレス宛てに事前学習用ホームページの URL をご案内いたします。事前学習用ホームページにアクセスいただき、講義動画（総論およびテーマ別学習は必修、各論は選択）をご視聴いただきます。

2. ワークショップについて

10月20日（水）頃までに、ご登録いただいたメールアドレス宛てに10月24日（日）に開催するグループワークの詳細（Zoomの設定や詳細の内容等）をご案内いたします。

3. 研修会資料の送付およびアンケートのお願い

研修会終了後に、事前学習およびワークショップの資料等をまとめ、研修会資料をご登録いただいたご住所に郵送いたします。併せて、今回の研修についてのアンケートをお送りさせていただきますので、ご回答いただきますようお願いいたします。

◆その他のご案内

1. 修了証（日本在宅ケアアライアンス発行）について：

研修会終了後、後日事務局より各受講者宛てに送付します。

2. 研修会終了後の活動について（医師のみ）

本研修の受講者には、研修会終了後、活動する地域での在宅医療推進等に関連する研修会企画への参画や講師活動を行うことが条件となっておりますので、研修会終了後にそれらの活動に従事していただけますようお願い致します。なお、活動につきましては、令和4年1月～2月ごろにアンケート調査を行いますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

2. 研修終了後の受講者リストの取り扱いについて：

今後各地域において同様の研修会を開催する場合に、受講者は講師として活躍されることが期待されています。そのため、本研修会の受講者リストは、自治体等が講師の依頼をする際等に活用できるよう、厚生労働省より都道府県の関係部署等に情報提供されますので、ご了承ください。

<問い合わせ先>

事務局：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
担当 伊藤 正一

TEL 03-5226-6266 FAX 03-5226-6269

E-mail yuumizaidan@nifty.com